

フブけ! ワタシ

さあ、前を向いて「あなたらしさ」をつづけましょう。

監修：東北医科薬科大学医学部 老年神経内科学 教授 中島 一郎 先生

多発性硬化症 治療相談シート

下記の自由記入欄および裏面の質問にご回答のうえ、医師にご相談ください。

■“ありたいワタシ”宣言！

「こうありたい」という自分を医師や病院スタッフに伝えることは、医師や病院スタッフが患者さんを知るうえで大事なポイントとなります。多くの医師や病院スタッフは病態だけでなく、患者さんの生活の質や心情も考えて治療方針を組み立てたいと思っています。忙しそうだからと遠慮せず、自分の気持ちを伝えてみましょう。

記入例 結婚や仕事は諦めたくないです。

年に一回楽しみにしている海外旅行に今後も行きたいです。

自由記入欄

この治療相談シートは、多発性硬化症を診断するためのものではありません。

医師や病院スタッフに詳しく確認したいこと／ 相談したいこと (複数チェックできます)

生活や仕事について

- 生活スタイル
(例:一人暮らしで気を付けることなど)
- 学業・仕事の継続／就学・就労
- 趣味(スポーツや旅行など)の継続
- 家族や同僚への病気の伝え方
- 学業、家事や仕事の意欲・気力の低下
- 落ち込んでいる気持ちへの対処
- 相談できる相手がいないこと
- 妊娠・出産・子育てについて
- からだの機能の問題
(例:排尿や性功能、眼の障害など)

その他(自由にご記入ください)

治療について

- 治療しないとどうなるのか
- 無症状時における治療の必要性
- 治療選択について
・ベース薬と呼ばれる薬から始める
・病気の進行抑制を優先する(induction therapy)
- 治療法の違いによる変化
・効果の違い
・生活への影響／治療スケジュール
(例:点滴は院内処置、経口・注射は家など医療機関とは別の場所で投与 など)
- 治療薬の安全性
(特に、治療薬を長く使うときの副作用)
- 助成制度
- 必要となる定期的な検査
- 日常生活の注意点

その他(自由にご記入ください)

疾患啓発WEBサイト「多発性硬化症.jp」

「つづけ！ワタシ」特設サイト

<https://www.tahatuseikoukasyo.jp/special/>

スマートフォンからは右記2次元コードからアクセスできます。

